

「平和を考えるレポート」は平和科目共通の必須課題です。本レポートを提出しない者には単位が与えられません。また、成績評価の詳細についてはシラバスを確認してください。

2025 年度【平和科目共通課題】「平和を考えるレポート」について

1. はじめに

広島大学は、森戸初代学長が唱えた「自由で平和な一つの大学」を建学の精神とし、その理念の第一に、「平和を希求する精神」を掲げています。それは、初代学長が、広島大学を原爆投下後の平和都市広島における文化的精神的中心として位置付けたからです。

平和については、戦争の悲惨さを直視し、核廃絶を含む軍縮を展望する視点を育む必要があることは言うまでもありません。しかし、それ以外にも「貧困」、「飢餓」、「人口増加」、「環境」、「教育」、「文化」など多様な観点から絶えず平和について考えることを通じて豊かな人間性を培うため、広島大学では全学生に平和科目の学習を課し、さらに自らの体験を通して平和について考えるため、平和に関連したモニュメントの見学や映像作品の視聴などをした上で、それについてレポートを書くことを共通課題としています。

広島大学に入学した皆さんには、平和科目の授業を通じて、平和とは何かを考えるきっかけとしてほしいと願っています。

2. 「平和を考えるレポート」の作成・提出について

(1) レポートの作成について

事前課題に取り組み、**「平和とは何か、平和について何ができるのか」について**、授業担当教員から提示される指示内容（テーマ、キーワード等）に沿って、1,200 字程度で論述してください。

① レポート作成のための事前課題

レポートを作成する前に、以下の事前課題を実施してください。

【全員必須】

平和に関するモニュメント見学（1 施設以上）

- ・見学するモニュメントや施設に指定はありませんので、各自で決めてください。
※平和に関するモニュメントには、例えば、平和記念資料館（広島市）や大和ミュージアム（呉市）などの施設もありますが、お住まいの地域にも戦争遺構や遺跡などがあると思います。
見学施設の例としては以下のサイトも参考にしてください。
【[HIROSHIMA PEACE TOURISM](#)】※「広島市経済観光局観光政策部」ホームページ
【[被爆建物・戦争遺跡](#)】 ※「ひろしま公式観光サイト」ホームページ
【[東広島市戦争遺構](#)】 ※「東広島市」ホームページ
【[被爆建物・樹木・橋梁](#)】 ※「広島市」ホームページ
- ・モニュメント見学に際しては、必ず事前に別紙 1「モニュメント見学時の注意事項」を確認してください。
- ・広島平和記念資料館等、混雑が予想される施設を見学する場合は事前予約を推奨します。
各施設の HP 等で予約の可否や予約方法を各自で確認してください。
(参考) [広島平和記念資料館 HP](#)

【A または B から 1 つ以上（両方選択も可）】

A. 平和に関する動画の視聴（合計 30 分以上）

- ・動画は、別紙 2 の【2025 年度「平和を考えるレポート」動画及び体験記等一覧】の「動画一覧」の中から選択してください。
- ・動画の視聴時間は合計 30 分以上とし、複数視聴（例：10 分の VTR を 3 本）も可とします。
また、1 つのウェブサイトの中で、複数視聴することも可とします。
- ・一部の授業科目内で実施予定の小倉桂子氏による被爆体験講話について、対象の授業科目の受講者は、動画の視聴に代えることも可とします。「被爆体験講話」の実施日時及び場所については各授業科目のシラバスを確認してください（2025 年 6 月 2 日追記）。

B. 平和に関する体験記等の閲覧（3 つ以上）

- ・体験記等は、別紙 2 の【2025 年度「平和を考えるレポート」動画及び体験記等一覧】の「体験記等一覧」の中から選択してください。
- ・体験記等は合計 3 つ以上読んでください（例：3 名の体験記、被爆証言、声など）。
また、1 つのウェブサイトの中で、3 つ以上の体験記等を閲覧することも可とします。

② レポート様式

- ・レポート様式（Word 形式）を使ってレポートを作成して下さい。（**手書き不可**）
様式は、『もみじ TOP（注 1）→学びのサポート→教養教育→科目区分別情報→平和科目（以下「（平和科目ページ）」と表記）』にあります。
- ・レポート様式のページ設定（行間、余白など）及びフォント（游明朝）、サイズ（10.5 ポイント）は**変更不可**です。
- ・字数は **1,200 字程度**です。
- ・実施した事前課題の記載方法はタイトルまたは証言者の氏名等を記載し、視聴または閲覧したコンテンツがわかるようにしてください。（レポート様式（Word 形式）内に記入例あり）この記載をもって、事前課題の実施状況を確認します。事前課題（平和に関するモニュメント見学（全員必須）及び A と B から 1 つ以上を選択）の実施が確認できない場合、減点の対象となる可能性がありますのでご注意ください。小倉桂子氏による被爆体験講話を事前課題 A とする場合は、「被爆体験講話（小倉桂子氏）」と記入してください（2025 年 6 月 2 日追記）。
- ・提出できるのは PDF ファイル 1 つのみです。画像等がある場合もレポート様式内に貼り付けて下さい。

③作成にあたっての留意事項

- ・レポートの作成にあたっては、「もみじ TOP 内（平和科目ページ）」の「レポート作成上の注意」をよく読み、不正なレポートとならないよう、十分注意してください。特に、剽窃、捏造及び著作権の侵害等の行為はレポートや論文作成において禁じられている行為ですので、厳に慎むようにしてください。不正行為が確認された場合、広島大学学生懲戒規則に基づき、懲戒処分を受ける場合があります。
- ・本レポート課題では、「本学の教育活動における生成系 AI（ChatGPT 等）の利用方針」を踏まえ、ChatGPT 等の生成 AI を活用することを禁止しません。ただし、生成 AI の出力結果を無批判にコピー・アンド・ペーストしてはいけません。
なお、生成 AI を利用してレポートを作成した場合は、レポート様式にある「生成 AI の利用目的」及び「生成 AI に行った指示（プロンプト）」の欄に必ず回答してください。なお、生成 AI 活用の有無が本レポートの評価に影響することはありませんが、同利用方針にある基本方針や各授業担当教員から説明される注意事項を守り、レポートを作成してください。

（参考）「本学の教育活動における生成系 AI（ChatGPT 等）の利用方針」

https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/generative_ai.html

(2) レポート提出期限について

- ・提出期間は以下を予定しています。

第2ターム開講科目-->6月30日～7月14日

第3ターム開講科目-->10月27日～11月10日

夜間開講科目 -->教員の指示による

(3) レポートの提出方法について

- ・レポート作成後、ファイルをPDF形式にしてください。
- ・ファイル名を必ず「**学生番号.pdf**」に変更してください。
(例：B259999の学生の場合、「B259999.pdf」 B249999の学生の場合、「B249999.pdf」)
- ・ファイルの変換方法は「もみじTOP内(平和科目ページ)」の「Word ファイルをPDF形式で保存する方法」を参照してください。
- ・**Moodle**(注2) **上にある平和科目のコースから提出**してください。
- ・Moodle へのログインから提出までの流れは「もみじTOP内(平和科目ページ)」の「レポート提出方法・確認方法」を参照してください。

注1：もみじTOPは、広島大学で学び、生活するために必要な情報を提供するシステムです。

【もみじTOPのURL】 <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/index.shtml>

注2：Moodleは、コンピュータとネットワークを利用した授業支援システムです。

【MoodleのURL】 <http://webct.riise.hiroshima-u.ac.jp>

(4) 優秀レポートの表彰について

極めて優秀なレポートを作成した学生については、翌年度に表彰を行う予定です。

なお、表彰者のレポートは学内・学外への公開についてお願いする場合があります。

3. その他

身体等の障害により「見えない」「聞こえない」「読み書きが困難」「移動が困難」などの理由から、モニュメント見学や映像作品視聴の際に、配慮を必要とする場合、授業担当教員に相談してください。

具体的な支援方法や配慮内容について相談が必要な場合は、アクセシビリティセンター(学生プラザ2階, Tel: 082-424-6324)へお問い合わせください。

4. 問い合わせ先

教育推進グループ(教養教育担当)(総合科学部事務棟1階)

メールアドレス gsyugaku-group@office.hiroshima-u.ac.jp

電話 平日 8:30～17:15 : 082-424-6153